

3. 事業報告書

平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日）

（1）農作物共済関係

（引 受）

区分	項目	組合員数 人	引受面積 a	引受収量 k g	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 (B) 円	手 持 共済掛金 (A) ± (B) 円	
						総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円			
水稲	一筆方式	25,015	3,301,964.1	114,322,925	19,112,805,387	241,030,528	120,508,821	120,521,707	56,457,407	64,064,300	
	半相殺方式	13,239	1,745,513.2	73,157,114	12,085,146,317	189,548,774	94,770,916	94,777,858	51,164,421	43,613,437	
	全相殺方式	1,040	211,918.5	8,679,169	552,428,836	8,499,628	4,249,547	4,250,081	1,289,793	2,960,288	
	品質方式	150	83,832.3		635,708,456	7,799,631	3,899,777	3,899,854	320,223	3,579,631	
	合 計	39,444	5,343,228.1	196,159,208	32,386,088,996	446,878,561	223,429,061	223,449,500	109,231,844	114,217,656	
麦	29年産	一筆方式	198	141,255.2	1,888,155	144,820,118	8,128,843	4,271,265	3,857,578	交 3,284,952	7,142,530
		半相殺方式	3	121.1	1,410	35,688	3,259	1,739	1,520	交 1,189	2,709
		災害収入	171	252,914.7		554,088,642	72,889,721	39,205,176	33,684,545	交 25,881,319	59,565,864
		合計	372	394,291.0	1,889,565	698,944,448	81,021,823	43,478,180	37,543,643	交 29,167,460	66,711,103
	30年産	一筆方式	180	133,127.8	1,910,412	140,174,147	7,629,809	4,001,584	3,628,225	交 3,096,538	6,724,763
		半相殺方式	2	326.9	3,744	75,600	6,465	3,447	3,018	交 2,069	5,087
		災害収入	171	243,146.3		621,948,517	81,341,177	43,751,567	37,589,610	交 28,627,264	66,216,874
		合計	353	376,601.0	1,914,156	762,198,264	88,977,451	47,756,598	41,220,853	交 31,725,871	72,946,724

水稲

- ・引受戸数は、集落営農の推進により引受が組織に集約されたことと高齢化及び一昨年の台風第10号による被災田の復旧の遅れにより作付けを取りやめたため減少。
- ・引受面積は、生産数量目標の減少による主食用米作付面積の減少及び高齢化等による作付けを取りやめたため減少。
- ・共済金額は、主食用米の単位当たり共済金額は前年産と同額(177円)であったが、作付面積が減少したことにより減少。

麦（29年産）

- ・引受戸数及び引受面積は新規の作付やブロックローテーションによる他作物から麦への作付転換したことにより増加。
- ・共済金額は、戸数や面積の増加、経営所得安定対策の数量払単価の見直しに伴うキログラム当たり共済金額の引き上げ及び上位の単価の選択をする農家が増えたことにより増加。

(被 害)

区分		項目	被害組合員数 人	共済減収量 k g	共 済 金 円	支払月日	共済金/共済金額
水稲	一筆方式		2,103	876,929	147,938,270	平成29年11月 6日 平成29年12月22日 平成29年12月27日	0.77%
	半相殺方式		639	524,424	80,159,034	平成29年11月 6日 平成29年12月22日	0.66%
	全相殺方式		186	272,503	15,384,417	平成29年12月27日 平成30年 2月27日	2.78%
	品質方式		65	255,303	17,100,705	平成29年12月27日 平成30年 2月27日	2.69%
	合 計		2,993	1,929,159	260,582,426		0.80%
麦	一筆方式		34	38,977	1,777,298	平成29年 8月24日	1.23%
	半相殺方式						0.00%
	災害収入方式		55	759,214	29,395,448	平成29年11月30日	5.31%
	合 計		89	798,191	31,172,746		4.46%

(被害の概況)

【水 稲】

- ・4月から6月にかけての小雨による水不足のため移植できない耕地があり干害が発生した。
- ・8月及び9月下旬から10月上旬の低温及び日照不足により、冷害が発生した。
- ・8月以降の日照不足により穂いもち病が発生した。
- ・8月下旬の大雨や9月中旬の台風18号により倒伏、冠水及び土砂流入が発生した。
- ・ニホンジカやイノシシ等による食害が発生した。
- ・スズメ、カラス及びカモによる食害が発生した。

【 麦 】

- ・10月～12月及び3月～4月のまとまった降雨により土壌が湿潤状態となって根の生育が阻害されたほか、6月から7月の降雨及び強風により収穫期前の麦が倒伏する被害が発生した。
- ・条斑病の発生により、種子用小麦が落等する被害が発生した。
- ・降雪量が多く雪解けが遅い地域では雪腐病が、降雪量の少ない地域では縞萎縮病が発生した。

(支 払)

区分 \ 項目	実支払共済金 円	共済金支払財源					実支払 共済金 共済金
		保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	
水稻	260,582,426	5,557,300	114,217,656	140,807,470	0	0	100%
麦	31,172,746	0	31,172,746		0	0	100%
合 計	291,755,172	5,557,300	145,390,402	140,807,470	0	0	

【損害防止】 地域センター及び地域病虫害防除推進協議会への委託で、下記事業を実施した。

- ・病虫害防除の助成（無人ヘリ防除組織への支援、大型防除機器の購入補助、薬剤の補助、赤カビ病の防除の補助等）。
- ・鳥獣害対策への助成（電気柵や有害鳥獣捕獲用わなの設置の補助、猟友会への補助、野ソ駆除の補助等）。
- ・無人ヘリライセンスの取得補助。
- ・いもち病の発生予察調査やカメムシのすくい取り調査。
- ・水稻、麦及び大豆の生育調査の実施。

(2) 家畜共済関係

(引 受)

項目 区分	有資格 頭数	事業計 画頭数 (A)	引 受 頭 数 (B)	(B) / (A)	共済金額 円	平 均 共 済 金 額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 円	手持共済掛金	
							総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 円		共済掛金 (甲) 円	共済掛金 (乙) 円
乳 用 牛 等	76,453	60,108	61,060	101.6%	6,501,685,590	106,480	799,225,134	362,939,117	436,286,017			
肉 用 牛 等	109,303	101,985	106,652	104.6%	20,590,984,312	193,067	843,864,990	369,720,849	474,144,141			
馬	432	282	282	100.0%	143,845,970	510,092	5,972,343	2,966,831	3,005,512			
種 豚	37,635	6,671	7,932	118.9%	376,871,100	47,513	503,617	201,441	302,176			
肉 豚	306,562	86,502	101,736	117.6%	1,273,717,600	12,520	10,844,266	4,337,696	6,506,570			
個 別	47	41	56	136.6%	20,718,650	369,976	1,147,119	573,555	573,564			
合 計	530,432	255,589	277,718	108.7%	28,907,823,222		1,661,557,469	740,739,489	920,817,980	交 273,003,088	490,161,216	703,655,807

(牛) 引受頭数は、小規模経営の廃業が進む反面、戸別訪問による新規引受及び大規模経営の飼養頭数増頭による増加となる。共済金額では、個体評価額設定の上昇に伴い共済金額が増加した。

(馬) 廃業、未加入により頭数、共済金額とも減少となった。

(種、肉豚) 新規引受により頭数は増加したが、共済金額は、個体評価額の減額に伴い減少した。

(個別＝肉種雄牛、種雄馬) は微増。

(徴収共済掛金農家負担額) 引受け変更後の徴収額。

(事 故)

区分	項目	死 廃 事 故			支払共済金 (A)	病 傷 事 故		支払共済金 (計) (A) + (B)	
		被 害 組合員数	頭 数			件 数	支払共済金 (B)		
			死 亡	廃 用					計
		人	頭	頭	円	件	円	円	
	乳 用 牛 等	903	2,929	771	3,700	357,895,810	33,695	452,425,793	810,321,603
	肉 用 牛 等	1,759	2,447	538	2,985	429,417,522	46,343	492,648,157	922,065,679
	馬	3	2	1	3	1,511,332	196	2,023,127	3,534,459
	種 豚	3	20	0	20	316,337	2	14,260	330,597
	肉 豚	7	939	0	939	11,561,188	0	0	11,561,188
	個 別	1	1	0	1	880,000	14	196,870	1,076,870
	合 計	2,676	6,338	1,310	7,648	801,582,189	80,250	947,308,207	1,748,890,396

死廃事故頭数については、乳用牛では心不全、腰痠、第四胃変位による増加傾向にあり、繁殖牛においては白血病、心不全、肺炎、虚弱症候群などが死廃の増加原因となっている。病傷事故頭数については、診療依頼件数の増加によるもの。支払共済金については、個体評価額の上昇により共済金額が増加傾向にあることから、支払いも大幅に増加している。

(損害防止)

実施種目	実施期日	箇所または回数	実施頭数	経 費 (円)	摘 要	
特定損害防止	平成29年5月～平成30年3月	全域	4,275	20,015,400		
一般損害防止	健 康 検 査	平成29年4月～平成30年3月	全域	8,574	2,484,456	牧野検査、本所
	予 防 衛 生	平成29年4月～平成30年3月	全域	50,297	23,914,654	ワクチン、畜舎消毒、削蹄補助
	講 習 会 ・ 講 話 会	平成29年4月～平成30年3月	11回	0	115,385	胆江、本所
	飼 養 管 理 指 導	平成29年4月～平成30年3月	全域	0	0	
	巡 回 検 診	平成29年4月～平成30年3月	全域	10,304	29,800,000	
そ の 他	-	-	-	-		

(診療所)

家畜診療所名	職員数 (人)	管内		診療件数		損害防止事業		
		有資格頭数(頭)	加入頭数(頭)	共済事故(件)	事故外(件)	一般(頭)	特損(頭)	経費(円)
盛岡地域センター家畜診療所	22	145,650	84,428	16,048	36,367	3,703	1,054	17,284,233
中部地域センター家畜診療所	7	33,988	19,124	4,210	3,600	6,945	704	9,700,860
胆江地域センター家畜診療所	13	49,141	35,116	8,979	11,161	7,534	822	16,898,085
磐井地域センター家畜診療所	9	52,340	22,028	5,190	7,321	7,253	417	4,681,350
東南部地域センター家畜診療所	11	80,677	49,477	6,914	6,851	5,940	545	10,396,925
宮古地域センター家畜診療所	2	13,109	10,246	637	1,629	164	195	1,064,190
北部地域センター家畜診療所	9	155,527	57,299	5,849	5,155	34,973	538	13,778,215
本所	4	-	-	-	-	2,663	-	2,526,037
合計	77	530,432	277,718	47,827	72,084	69,175	4,275	76,329,895

職員数には再雇用職員及び嘱託職員を含む

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	年産	項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料(B)	手持共済掛金 (A)±(B)	
								総額	国庫負担額	農家負担額 (A)			
28年度	29	(減収総合短縮方式) りんご	半相殺	4	45.5	6,106	678,000	34,048	17,024	17,024	交	1,769	18,793
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29	(特定危険方式) りんご			人	a	kg	円	円	円	円	円	円
			暴風雨方式	半相殺	234	13,396.0	1,982,663	248,880,000	3,760,863	1,880,393	1,880,470		
				樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0		
			暴風雨・ひょう害方式	半相殺	468	27,101.6	4,461,449	568,381,000	14,421,713	7,210,659	7,211,054		
				樹園地	2	211.1	40,622	4,316,000	67,906	33,953	33,953		
			暴風雨・ひょう害・凍霜方式	半相殺	265	21,156.7	3,317,167	467,177,000	15,656,699	7,828,316	7,828,383		
	樹園地	2		2,151.9	316,008	32,494,000	678,620	339,309	339,311				
	小計	半相殺	967	61,654.3	9,761,279	1,284,438,000	33,839,275	16,919,368	16,919,907	交	6,515,421	23,435,328	
		樹園地	4	2,363.0	356,630	36,810,000	746,526	373,262	373,264	交	141,359	514,623	
	29	(減収総合一般方式) ぶどう	半相殺	90	3,015.2	334,887	58,357,000	2,025,504	1,012,724	1,012,780		90,223	922,557
樹園地			1	11.0	1,760	211,000	5,275	2,637	2,638	交	169	2,807	
合計				1,066	67,089.0	10,460,662	1,380,494,000	36,650,628	18,325,015	18,325,613	交	90,223 6,658,718	24,894,108
29年度	30	(減収総合短縮方式) りんご	半相殺	5	53.9	7,837	912,000	51,894	25,947	25,947	交	2,965	28,912
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
	30	(特定危険方式) りんご											
			暴風雨方式	半相殺	227	13,086.7	2,043,795	250,847,000	3,813,157	1,906,539	1,906,618		
				樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0		
			暴風雨・ひょう害方式	半相殺	451	26,707.4	4,520,970	567,050,000	14,410,531	7,205,064	7,205,467		
				樹園地	2	198.3	36,959	3,824,000	60,306	30,153	30,153		
			暴風雨・ひょう害・凍霜方式	半相殺	255	20,706.1	3,424,640	477,319,000	15,851,822	7,925,876	7,925,946		
	樹園地	3		2,462.5	330,415	34,018,000	708,861	354,430	354,431				
	小計	半相殺	933	60,500.2	9,989,405	1,295,216,000	34,075,510	17,037,479	17,038,031	交	6,546,230	23,584,261	
		樹園地	5	2,660.8	367,374	37,842,000	769,167	384,583	384,584	交	146,179	530,763	
	30	(減収総合一般方式) ぶどう	半相殺	88	2,894.2	330,045	59,624,000	2,091,826	1,045,887	1,045,939		81,006	964,933
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
	29	(減収総合短縮方式) ぶどう	半相殺	2	33.1	3,584	1,585,000	50,041	25,020	25,021		2,083	22,938
			樹園地	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
30	(全相殺方式) ぶどう	減収総合	5	345.0	14,982	2,846,000	140,912	70,455	70,457		8,948	61,509	
		品質	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0		
合計				1,038	66,487.2	10,713,227	1,398,025,000	37,179,350	18,589,371	18,589,979	交	92,037 6,695,374	25,193,316

平成29年度 [りんご] ・後継者不足による廃園や規模縮小等により戸数、面積が減少したが、新規引受及び若木の引受により共済金額は増加した。
 [ぶどう] ・醸造用品種の引受に伴う新規加入より戸数、面積、共済金額が増加した。

(被 害)

項目			被害組合員数 人	認定減収量 kg	共 済 金 円	共済金 ／ 共済金額	被害の概況	
区分								
りんご	減収総合	半相殺 一般	-	-	-	-	【りんご】 ・凍霜害：低温及び降霜があり、花芽等の枯死等による被害が発生した。 4月24日（盛岡地域）、5月2～3日（磐井地域） ・ひょう害：局地的な雷雨に伴うひょうが降り、果実に損傷が発生した。 5月31日（盛岡地域）、6月16日（磐井地域） ・風水害：台風第18号、第21号の通過に伴う強風により果実の落果、果実の枝ずれ被害が発生した。 9月18日台風第18号（東南部地域以外） 10月23日台風第21号（宮古地域・北部地域以外） 低気圧の通過に伴う強風により果実の落果、果実の枝ずれ被害が発生した。 10月30日（中部地域・胆江地域・磐井地域） 11月11日（中部地域・胆江地域） 【ぶどう】 ・冷 害：開花期にあたる6月5～6日にかけて2日連続で最低気温が10度以下の低温となり、その影響により結実不良やバラ房といった被害が発生した。（盛岡地域） ・雨害湿潤害：収穫期となる8月中旬に断続的な降雨があり、その影響で果実に裂果の被害が発生した。（盛岡地域・中部地域） ・獣 害：収穫間近の8月中旬にかけてクマによる果実の食害が発生した。（盛岡地域）	
		半相殺 短縮	0	0	0	0.00%		
		樹園地 一般	-	-	-	-		
		樹園地 短縮	-	-	-	-		
	小 計			0	0	0		0.00%
	特定危険	半相殺	暴風雨方式	94	300,070	18,074,072		7.26%
			暴風雨・ひょう害方式	207	666,894	40,110,140		7.06%
			暴風雨・ひょう害・凍霜方式	100	357,377	15,381,000		3.29%
			小 計	401	1,324,341	73,565,212		5.73%
		樹園地	暴風雨方式	-	-	-		-
樹園地	暴風雨・ひょう害方式	1	6,932	273,290	6.33%			
樹園地	暴風雨・ひょう害・凍霜方式	0	0	0	0.00%			
小 計			1	6,932	273,290	0.74%		
計			402	1,331,273	73,838,502	5.59%		
ぶどう	減収総合	半相殺 一般	11	12,488	1,066,840	1.83%		
		半相殺 短縮	0	0	0	0.00%		
		樹園地 一般	0	0	0	0.00%		
		樹園地 短縮	-	-	-	-		
	計			11	12,488	1,066,840	1.77%	
合 計			413	1,343,761	74,905,342			

(支 払)

項目			支払月日	実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
区分					保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	
りんご	減収総合	半相殺 一般	-	-	-	-	-	-	-	-
		半相殺 短縮	0	0	0	0	0	0	0	0
		樹園地 一般	-	-	-	-	-	-	-	-
		樹園地 短縮	-	-	-	-	-	-	-	-
	小 計			0	0	0	0	0	0	
	特定危険	半相殺	暴風雨方式		18,074,072					
			暴風雨・ひょう害方式		40,110,140					
			暴風雨・ひょう害・凍霜方式		15,381,000					
			小 計	平成30年2月27日	73,565,212	38,464,830	23,435,328	11,665,054	0	0
		樹園地	暴風雨方式		-					
樹園地	暴風雨・ひょう害方式		273,290							
樹園地	暴風雨・ひょう害・凍霜方式		0							
小 計			平成30年2月27日	273,290	0	273,290	0	0	0	100.0%
計				73,838,502	38,464,830	23,708,618	11,665,054	0	0	
ぶどう	減収総合	半相殺 一般	平成29年12月14日	1,066,840	0	922,557	144,283	0	0	100.0%
		半相殺 短縮		0	0	0	0	0	0	
		樹園地 一般		0	0	0	0	0	0	
		樹園地 短縮	-	-	-	-	-	-	-	
	計				1,066,840	0	922,557	144,283	0	0
合 計				74,905,342	38,464,830	24,631,175	11,809,337	0	0	

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

区分	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金			交付金又は納入保険料(B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
						総額	国庫負担額	農家負担額(A)		
大豆	一筆	267人	169,603.7 a	1,591,623 kg	207,129,961 円	12,871,671 円	7,079,285 円	5,792,386 円	交 3,982,199 円	10,450,399 円
	半相殺	105	15,760.5	150,221	22,283,246	1,501,693	825,879	675,814		
	全相殺	88	155,767.8	1,933,188	339,248,064	31,690,825	17,429,912	14,260,913	交 6,987,857	21,248,770
	計	460	341,132.0	3,675,032	568,661,271	46,064,189	25,335,076	20,729,113	交 10,970,056	31,699,169
	ホップ	63	5,035.2	76,927	157,700,350	5,709,122	3,139,987	2,569,135	交 1,117,481	3,686,616
	そば	48	51,706.0	222,720	43,033,319	4,690,610	2,579,811	2,110,799	交 77,854	2,188,653
蚕繭	春蚕繭	9		924	2,088,240	58,467	29,231	29,236	交 6,021	35,257
	初秋蚕繭	10		1,087	2,456,620	51,582	25,788	25,794	交 2,684	28,478
	晩秋蚕繭	14		1,390	3,141,400	43,972	21,983	21,989	交 13,926	35,915
	計	33		3,401	7,686,260	154,021	77,002	77,019	交 22,631	99,650
	合計	604	397,873.2	3,978,080	777,081,200	56,617,942	31,131,876	25,486,066	交 12,188,022	37,674,088

大豆：他作物への作付変更による引受戸数の減少、新規加入及び栽培面積の増加による引受面積の増加。

ホップ：戸数、面積ともに廃業等により減少。

そば：新規加入による戸数、作付面積の増加。

蚕繭：高齢化による掃立箱数の減少や廃業により戸数及び共済箱数が減少。

平成29年度

(被 害)

区分		項目	被害組合員数	共済減収量	共 済 金	共済金／共済金額	被害の概況
大豆	一筆		52人	50,886kg	5,964,432円	2.88%	<ul style="list-style-type: none"> ・6月中旬から10月下旬にかけての断続的な降雨等により土壌が湿潤状態となり生育不良等により収量に影響する被害となった。 ・7月下旬及び8月下旬の大雨により河川が氾濫し圃場が冠水状態となったことや土砂等の流入により被害が発生した。
	半相殺		6	188	31,388	0.14%	
	全相殺					0.00%	
	計		58	51,074	5,995,820	1.05%	
ホップ			4	729	1,494,450	0.95%	<ul style="list-style-type: none"> ・7月下旬からの低温寡照傾向による生育不良や蕾の減少となる冷害被害が一部圃場で発生した。 ・断続的な降雨によりべと病被害が発生した。
そば			30	68,028	13,125,276	30.50%	<ul style="list-style-type: none"> ・7月中旬から10月下旬にかけの断続的な降雨等により土壌が湿潤状態となり生育不良等により収量に影響する被害となった。 ・7月下旬及び8月下旬の大雨により河川が氾濫し圃場の冠水状態となったことや土砂等の流入により被害が発生した。 ・8月の開花期以降、低温寡照傾向の天候となり冷害被害が発生した。
蚕繭	春蚕繭					0.00%	<ul style="list-style-type: none"> ・クワシントメタマバエによる桑園の食害が発生した。
	初秋蚕繭					0.00%	
	晩秋蚕繭		1	24	54,240	1.73%	
	計		1	24	54,240	0.71%	
合 計			93	119,855	20,669,786	2.66%	

(支 払)

区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
					保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	そ の 他	共 済 金
大豆	一筆		平成30年2月15日	5,964,432円	円	円	円	円	円	
	半相殺		平成30年2月15日	31,388	0	5,995,820	0	0	0	100%
	全相殺									%
	計			5,995,820	0	5,995,820	0	0	0	100%
ホップ			平成29年11月16日	1,494,450	0	1,494,450	0	0	0	100%
そば			平成30年2月27日	13,125,276	9,235,262	2,188,653	1,701,361	0	0	100%
蚕繭	春蚕繭							0	0	%
	初秋蚕繭									%
	晩秋蚕繭		平成29年11月22日	54,240	0	35,915	18,325	0	0	100%
	計			54,240	0	35,915	18,325	0	0	100%
合 計				20,669,786	9,235,262	9,714,838	1,719,686	0	0	100%

平成28年産
(引 受)

項目 区分		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	共済掛金調定額			交付金又は納入保 険料(B)	手持共済掛金 (A)±(B)
						総額	国庫負担額	農家負担額(A)		
大豆	全相殺	70人	133,278.2 a	1,598,675 kg	343,673,055 円	31,531,824 円	17,342,466 円	14,189,358 円	交 7,058,050 円	21,247,408 円

(被 害)

項目 区分		被害組合員数	共済減収量	共 済 金	共済金/共済金額	被害の概況
大豆	全相殺	16人	27,207 kg	5,907,944 円	1.72%	6月中旬頃～7月上旬にかけての断続的な降雨、また、8月中旬～下旬にかけて本県を通過若しくは接近した台風第7号、第9号及び第10号による大雨により圃場が湿潤状態となり生育不良等の被害が発生した。

(支 払)

項目 区分		支 払 月 日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
				保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	そ の 他	
大豆	全相殺	平成29年4月25日	5,907,944 円	円	5,907,944 円	円	円	円	100 %

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

区分	項目	組合 員数 人	引受 棟数 棟	設置 面積 ㎡	共済価額 千円	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 円	手持共済 掛金 円
							総額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円		
	ガラス室Ⅱ類	3	3	1,532	12,250	9,798,000	14,751	7,374	7,377	交 981	8,358
	プラスチックⅠ類										
	プラスチックⅡ類	11,846	23,553	3,488,979	7,145,168	5,694,328,000	125,549,855	62,525,090	63,024,765	交 41,054,397	104,079,162
	プラスチックⅢ類	7	10	13,026	60,745	47,838,000	1,315,904	657,947	657,957	交 107,592	765,549
	プラスチックⅣ類(甲)	64	89	65,113	535,520	427,055,000	3,861,300	1,215,223	2,646,077	交 119,125	2,765,202
	プラスチックⅣ類(乙)	30	46	32,417	210,720	167,390,000	1,372,697	668,427	704,270	交 48,083	752,353
	プラスチックⅤ類	15	16	6,419	64,311	51,003,000	310,067	152,137	157,930	交 39,099	197,029
	プラスチックⅥ類	243	1,336	240,067	354,712	283,213,000	3,224,564	1,611,953	1,612,611	交 611,886	2,224,497
	合計	12,208	25,053	3,847,553	8,383,426	6,680,625,000	135,649,138	66,838,151	68,810,987	交 41,981,163	110,792,150

- ・引受戸数、引受棟数については、後継者不足による廃業や規模縮小、未被覆ハウスの増加により減少。
- ・共済金額については、撤去、復旧費用においては加入増となったが、引受戸数、引受棟数の減少に伴い減少。

(被 害)

区分	被 害			損 害 の 額 円	共 済 金 (円)				共 済 金 共済金額	備 考
	組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	合 計		
ガラス室 II類										
プラスチック I類										
プラスチック II類	1,294	1,485		114,876,745	91,662,577			91,662,577	1.61%	
プラスチック III類	2	2		18,169,862	14,535,889			14,535,889	30.39%	
プラスチック IV類 (甲)	1	1		30,676	24,540			24,540	0.01%	
プラスチック IV類 (乙)	2	3		311,032	248,825			248,825	0.15%	
プラスチック V類										
プラスチック VI類	30	40		3,129,889	2,499,902			2,499,902	0.88%	
合 計	1,329	1,531		136,518,204	108,971,733			108,971,733	1.63%	

(注) 平成30年3月31日現在の支払実績である。

(被害の概況)

主に、4月11日から13日にかけて前線を伴う低気圧の通過、9月18日は台風18号の影響による強風により風害が発生した。また、1月から3月にかけては断続的に冬型の気圧配置となったり、低気圧の影響で大雪となり雪害が発生した。こうしたことから、1,329戸の組合員に対し108,971,733円の支払共済金となった。

(支 払)

実支払共済金 (円)	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
	保 険 金 (円)	手 持 掛 金 充 当 額 (円)	法 定 積 立 金 充 当 額 (円)	特 別 積 立 金 充 当 額 (円)	そ の 他 (円)	
108,971,733	13,369,552	95,602,181				100%

(6) 任意共済関係

ア. 建物共済

(引 受)

項目 区分	加入棟数 棟	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 棟 当 たり 平均共済金額 円	再共済掛金 円	再共済 手数料 円
			純共済掛金 円	賦 課 金 円			
総合共済	15,087	86,208,820,000	189,888,956	76,753,612	5,714,113		
火災共済	102,176	1,338,435,780,000	794,092,010	649,634,631	13,099,317		
合 計	117,263	1,424,644,600,000	983,980,966	726,388,243	12,149,140	518,764,645	196,092,100

1. 棟数、共済金額共に、経済的理由及び離農により前年度より棟数3,475棟、共済金額4,543,137万円減少

2. 総共済掛金額 1,710,369,209円、再共済割合は地震部分以外30%、地震部分以外50%、再共済手数料割合 火災共済（一般造）40.50% 総合共済（一般造）23.14%

(事 故)

項目 区分	事故棟数 棟	加入総共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ)		再共済金 円	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	備考
			火災 円	風水害等 円			
総合共済	277	2,144,630,000	584,034,008	86,485,411	31,795,279	13.69	
火災共済	308	2,753,480,000			169,360,303		
合 計	585	4,898,110,000	584,034,008	86,485,411	201,155,582	13.69	

1. 落雷、火災事故の増加により、前年度より棟数132棟、支払共済金176,667,512円増加

(建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故棟数 棟	加入総共済金額 円	支払共済金 円	再共済金 円	支払共済金	備考
					加入総共済金額 %	
落雷	190	1,716,450,000	11,131,046	3,339,234	0.65	
積雪	89	860,960,000	57,872,589	17,361,732	6.72	
風害:強風	84	583,170,000	16,232,506	4,869,714	2.78	
風水台風:風台風	59	372,890,000	9,109,947	2,732,956	2.44	
建物外部からの物体の落下等	45	498,790,000	4,226,071	1,267,801	0.85	
火災:類焼	34	250,130,000	102,868,069	30,860,411	41.13	
火災:ストーブ	19	96,200,000	107,283,656	32,185,093	111.52	
火災:電気配線等の漏電	16	87,600,000	98,181,970	29,454,587	112.08	
火災:その他の火の粉	8	37,000,000	32,605,798	9,781,736	88.12	
火災:不明・調査中	7	118,290,000	44,763,425	13,429,026	37.84	
火災:たばこ	6	48,000,000	43,573,481	13,072,042	90.78	
火災:灯火(ロウソク等)	6	40,000,000	44,373,570	13,312,069	110.93	
火災:煙突・煙道	4	49,000,000	54,228,066	16,268,419	110.67	
雪害	4	35,500,000	2,001,556	600,465	5.64	
火災:取灰	2	10,000,000	11,483,000	3,444,900	114.83	
火災:こたつ	2	28,000,000	23,686,831	7,106,049	84.60	
火災:放火	2	20,000,000	325,793	97,737	1.63	
火災:その他の原因による火災	2	4,000,000	4,935,792	1,480,737	123.39	
給排水設備	2	20,370,000	51,000	15,299	0.25	
風水台風	2	14,500,000	1,206,559	361,967	8.32	
火災:焚火	1	2,260,000	316,440	94,932	14.00	
風水台風:水台風	1	5,000,000	62,254	18,676	1.25	

イ. 農機具損害共済

(引 受)

項目 区分	加入台数 台	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 台 当 たり 平均共済金額 円	備 考
			純共済掛金 円	賦課金 円		
総合共済	26,042	71,087,650,000	160,527,235	113,584,515	2,729,731	
火災共済	3,997	6,342,320,000	4,431,199	3,164,327	1,586,770	
合 計	30,039	77,429,970,000	164,958,434	116,748,842	2,577,648	

1. 機体の廃棄及び経済的理由により、前年度より台数731台、共済金額23,553万円減少

(事 故)

項目 区分	事故台数 台	加入総共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ) 円	被害率	備 考
				$\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	
総合共済	690	3,564,540,000	95,245,369	2.67	
火災共済	8	46,540,000	1,164,020	2.50	
合 計	698	3,611,080,000	96,409,389	2.67	

1. 衝突・クローラーの断裂事故の減少により、前年度より事故台数は3台減少したが、衝突、接触、台風、火災事故により支払共済金は4,548,353円増加

(農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故台数 台	加入総共済金額 円	支払共済金 円	支払共済金	備 考
				加入総共済金額 %	
衝突	326	1,660,760,000	26,420,009	1.59	
接触	169	829,140,000	10,403,124	1.25	
その他稼働中事故(クローラーの断裂)	69	496,130,000	8,344,760	1.68	
転覆	25	93,960,000	8,222,909	8.75	
その他稼働中事故(異物の巻込)	16	70,800,000	891,075	1.26	
台風	13	30,760,000	17,004,013	55.28	
その他稼働中事故(収穫物の巻込)	12	92,240,000	1,108,466	1.20	
その他稼働中事故(コントロールボックスの損害)	10	35,090,000	416,457	1.19	
落雷	9	48,880,000	1,202,211	2.46	
鳥獣害	9	56,880,000	971,058	1.71	
墜落	7	23,970,000	1,521,048	6.35	
その他稼働中事故(運搬中又は乗降作業中)	7	43,580,000	4,843,275	11.11	
その他稼働中事故(動力伝達装置・油圧駆動装置の損害)	6	44,320,000	275,401	0.62	
突風	5	16,010,000	360,930	2.25	
火災	3	14,290,000	13,282,819	92.95	
その他稼働中事故(泥濘からの引上げ・脱出する際に生じた損害)	3	22,340,000	54,425	0.24	
その他稼働中事故(ユニバーサルジョイント)	3	8,430,000	191,861	2.28	
破裂・爆発	2	7,750,000	76,720	0.99	
その他稼働中事故(ミッションの損害)	2	8,050,000	210,964	2.62	
物体の落下	1	2,700,000	60,661	2.25	
第三者行為による不可抗力のき損	1	5,000,000	547,203	10.94	

ウ. 農機具更新共済

(引 受)

加入台数 台	共 済 金 額 円	減価共済金 円	共 済 掛 金			備 考
			純共済掛金		賦 課 金 円	
			損害部分 円	減価部分 円		

(注) 農機具更新共済は、平成30年3月31日で廃止。

平成22年度の更新共済加入契約分が、期間満了となり引受契約は無し。

(事 故)

事故台数 台	期間満了台数 台	加入総共済金額 円	支 払 共 済 金		支払共済金 (損害部分)
			火災・風水害等(損害部分) 円	期間満了によるもの 円	加入総共済金額 %
0	1	4,800,000	0	4,800,000	0.0

平成22年度加入契約分が、期間満了となり480万円の支払共済金となった。

(7) 無事戻金等関係

無事戻金(29年度支払分)

集落営農等推進費

単位：戸、円

単位：戸、円

項目	共済目的				
	農作物共済	果樹共済	畑作物共済	園芸施設共済	任意共済
支払戸数	30,340	597	255	7,837	4,581
要支払額	101,763,225	11,534,347	22,343,441	24,181,940	17,768,079
実支払額	69,148,788	2,306,638	11,655,944	19,863,731	17,768,079
支払割合	68.0%	20.0%	52.2%	82.1%	100.0%
支払期日	平成29年7月18日 ～平成30年3月30日	平成29年7月18日 ～20日	平成29年7月18日 ～20日	平成29年7月18日 ～8月21日	平成29年7月18日 ～12月25日

集落営農等推進費	
農作物共済	畑作物共済
31	6
2,915,182	190,354
1,981,307	106,043
68.0%	55.7%
平成29年7月19日 ～20日	平成29年7月18日 ～20日